

終活とお葬式の情報メディア 著名人の私的な“別れ”エピソードも

2020年開設『Coeurlien(クリアン)』 月間35万PV突破

家族葬を手掛けて20年、グループ累計90店舗を運営する葬儀社の株式会社家族葬のファミリー（本社：東京都港区、代表取締役：中道康彰）は、当社が運営する情報メディア『Coeurlien（クリアン）』が月間35万PV（2020年11月末時点）を達成したことを発表いたします。

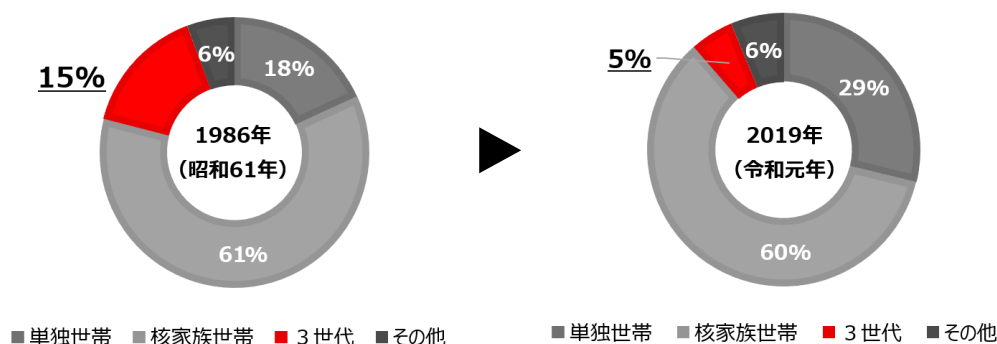
■ 今どきのライフエンディングを伝えて、月間目標10万PVを半年でクリア

『Coeurlien（クリアン）』は、家族葬のパイオニアであるファミリーがお届けする終活やお葬式に関する情報メディアです。葬儀でのマスクの色や生前の遺影撮影など、変わりゆく葬儀の参列マナーや今どきの終活について生活者目線で発信しています。2020年1月より公開を開始し、当初の目標は開設1年後に月間10万PVでしたが、これを2倍のスピードで達成。直近では月間35万PVと読者が増え続けています。



■ なぜ今、冠婚葬祭の知識が求められるのか。あの著名人の意外な終活エピソードも話題

時代とともに、家族の在り方や価値観が変化し、葬儀知識が受け継がれにくくなりました。昭和には3世代で暮らす家庭が一定数あり、同居している祖父母から「お葬式のマナー」や「地域の風習」などに触れる機会もありました。しかし、3世代同居が全世帯数の5%にまで減少している令和では「大人の常識」を学ぶ場が少なくなっているかもしれません。



参考：厚生労働省「2019年 国民生活基礎調査の概況」より

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/k-tyosa/k-tyosa19/dl/02.pdf>

また、コロナ禍での新しい生活様式により、葬儀のマナーも変わっているのではないかとサイトを訪れる人も増えています。「【感染症対策】葬儀にマスクをして参列しても良い？」のページの閲覧者は11月に4,433UUで、毎月数百ずつ増加。「新たな生活様式のお葬式」への関心の高さがうかがえます。

『Coeurlien（クリアン）』は、新たな価値観を持つ団塊ジュニア層の40～50代の女性をメインターゲットに記事やコンテンツを構成。特に、著名人が大切な人との別れや死生観、自らの終活のエピソードを語る「日々摘花（ひびてきか）」は、人気のコンテンツとなっています。

<Coeurlien コンテンツ紹介>

◇ 著名人の特別インタビュー企画

「日々摘花（ひびてきか）～まいにちを、たいせつに～」では、“今日という日の花を摘むように、毎日を大切に生きてゆく”を合言葉に、毎月おひとり、各業界の第一線で活躍する人たちのインタビュー記事をお届けしています。女優の秋吉久美子さんや財前直見さん、演出家のテリー伊藤さん、昭和女子大学理事長の坂東眞理子さん、元陸上選手の為末大さんなどが、大切な人との別れや死生観、終活について語っています。普段、友人同士でも聞きにくいデリケートな話を共有していただき、同じ境遇にある人や明日にも別れを控えている人、今を生きる人たちを色紙のメッセージでも励まします。



「日々摘花」内のミニコラムとして“さいごの晩餐「最後の食事」には何を食べたいですか? ”、“追憶の旅路「人生でもう一度訪れたい場所がありますか?」”なども挿入。重くなりがちな別れの話の中で、見て楽しめるコンテンツをバランスよく配置しています。総じて明日への希望の湧くインタビューです。

<さいごの晩餐>

秋吉さん：鶏ダシスープ、坂東さん：ふきのとう味噌、財前さん：お味噌汁など。最後に食べたいのは、粗食。

<追憶の旅路>

テリーさん：湘南の景色、為末さん：瀬戸内海など。男性は、なぜか最後に海を見たくなる!?

月の後半の金曜日に前編・後編の2話を2週連続で公開しています。12月も話題の映画のあの人が登場します。「日々摘花」で、プレミアムなフライデーをお過ごしください。

◇ よく読まれている記事 月間ランキングTOP5 (2020年11月末時点)

第1位： 香典の金額は年齢で変わる！年齢と故人との関係性からみる相場

<https://www.famille-kazokusou.com/magazine/manner/134>

第2位： 【夢診断】亡くなった人が夢に出てきたら？その意味を解説

<https://www.famille-kazokusou.com/magazine/after/28>

第3位： 心穏やかになるお経「般若心経」の意味と読み方

<https://www.famille-kazokusou.com/magazine/after/116>

第4位： 家族葬の香典マナー。相場や一般葬との違いも紹介

<https://www.famille-kazokusou.com/magazine/manner/108>

第5位： 【2020年】酉の市はいつ？商売繁盛の縁起物が熊手の理由も教えます

<https://www.famille-kazokusou.com/magazine/after/208>

■絆のバトンがつながるように……、2021年も新しい記事・企画を投入

『Courlien (クリアン)』のサイト名は、フランス語の"coeur" (心)と"lien" (絆)をつないだ造語です。人の最期には、周囲の人たちの心をつなぎ、絆を深めるバトンのような力がある、と当編集部は考えます。

永遠の眠りも、私らしく……。

そんな女性たちの願い、大切な人をその人らしく見送りたいという願いを叶えるためのヒントを、今後も提供してまいります。終活やお葬式の新しいお役立ち記事や「日々摘花」をはじめとしたインタビュー企画等々、これまでにないライフエンディングを彩るコンテンツを制作中です。2021年も情報メディア『Courlien (クリアン)』にご注目ください。

■会社概要

株式会社家族葬のファミリーユ

【設立】 2000年7月

【代表】 代表取締役 中道 康彰

【住所】 東京都港区芝4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル7階

【連絡先】 TEL 03-5427-6431 (代表) / FAX 03-5427-6433 (代表)

【事業内容】 葬儀葬祭に関する一切の業務、フランチャイズシステムによる葬儀葬祭事業の展開

【URL】 <https://www.famille-kazokusou.com/>

株式会社きずなホールディングス

【設立】 2017年6月

【代表】 代表取締役社長 兼 グループCEO 中道 康彰

【住所】 東京都港区芝4-5-10 EDGE 芝四丁目ビル7階

【連絡先】 TEL 03-5427-6432

【証券コード】 東京証券取引所マザーズ市場 7086

【事業内容】 グループ全体の経営戦略に関する立案、推進ならびに管理・葬儀葬祭に関する一切の業務

【URL】 <https://www.kizuna-hd.co.jp/>

<報道関係者お問い合わせ先>

家族葬のファミリーユ 広報事務局

TEL : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788 E-mail : pr@netamoto.co.jp

担当 : 小室 (携帯 : 090-5537-8309)、杉村 (携帯 : 070-1389-0175)